

中期経営計画における経営目標・経営指標の進捗状況

法人名等		目標の内容・実績		
【法人名】 公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団	目標	遺跡見学会・報告会参加者数 【令和2年度目標】 1,729人 【令和3年度目標】 1,779人 【令和4年度目標】 1,829人	出土品展示会見学者数 【令和2年度目標】 24,634人 【令和3年度目標】 25,301人 【令和4年度目標】 25,967人	学習用キットの貸出数 【令和2年度目標】 516セット 【令和3年度目標】 538セット 【令和4年度目標】 560セット
	各年度の実績	【令和2年度実績】 290人 【令和3年度実績】 289人 【令和4年度実績】 365人	【令和2年度実績】 22,538人 【令和3年度実績】 21,793人 【令和4年度実績】 18,076人	【令和2年度実績】 429セット 【令和3年度実績】 401セット 【令和4年度実績】 318セット
【中期経営計画の期間】 令和2～令和4年度	法人による自己評価	令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や規模を縮小しての開催となったことから、目標を達成することができなかった。 令和4年度については、遺跡見学会を予定通り実施することはできたが、コロナ禍以前の実施方法から見直しを図り、規模を縮小し、参加人数を制限しての開催としたため、目標を達成することができなかった。 今後も、新型コロナウイルス感染症の対策を講じつつ、オンラインによる開催なども検討し、埋蔵文化財の普及・啓発に取り組んでいく。	令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や規模を縮小しての開催となったことから、目標を達成することができなかった。 令和4年度については、各種展示会を予定通り実施することはできたが、コロナ禍以前の実施方法から見直しを図り、実施会場や開催期間の縮減など、規模を縮小しての開催としたため、目標を達成することができなかった。 今後も、新型コロナウイルス感染症の対策を講じつつ、展示内容の工夫等により、見学者の増加を図りたい。	令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校の休校、イベントの一部中止等に伴い、貸出希望が増えなかったことから、目標を達成することができなかった。 令和4年度については、コロナ禍により貸出実績が減少した中で、新たな利用者を増やすための広報が足りず、目標を達成することができなかった。 今後は、積極的に小中学校に広報を行うなど、貸出数の増加を図りたい。